

当ビル事務所における室内換気について

2020年6月吉日

幕張テクノガーデン管理組合

管理者 株式会社幕張テクノガーデン

□当ビルにおける換気システムとは

当ビル事務所における室内換気は、空気調和設備（以降空調設備）と一体となったセントラル方式による「空調換気システム」によって行っています。

このシステムは、機械室に設置されたAHU（Air Handling Unit）型空調機でまかっています。AHUへの熱源（冷温水）は地域冷暖房会社から供給を受け、またエアフィルターを装備し空気の浄化をしています。

各事務所へは外気と混合され空調（冷暖房）された空気が、AHUから風道（ダクト）を通じ天井面の吹出し口から供給され、また事務所内の空気が同じく天井面の吸込み口から別のダクトを通じAHUへ戻り（還気）ます。

AHUは空気環境基準を維持するため、各室内からの還気と同時に外気を取込むとともに同量の排気も行ったうえで、浄化をした後熱処理を行い空調された空気を各室内へ供給しています。

当ビルはこの仕組みにより、室内の窓は開きませんが法基準を満たした1人当たり $25\text{m}^3/\text{h}$ の換気がされています。なお、事務所エリアの在席人員の目安は一人当たり 5.5m^2 です。また、おおよそ30分で事務所の空気は入れ替わります。

□ご参考：法令で定める換気量について

[建築基準法] 1人当たり $20\text{m}^3/\text{h}$ 以上。

[ビル管理法] 1人当たり $25\text{m}^3/\text{h}$ 以上。

以上